

『保護者向け』放課後等デイサービス評価表  
2023（令和5）年度

(ONE-すてっぷ)

回収率 50.0%

(配布数：84 回答数42)

実施日

2023年12月

※上段：回答数におけるパーセント

※下段：回答数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	79% 33	7% 3	0% 0	14% 6	中が見えないので分からない グループで分かれているが、それでも十分にあるとは思えない。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	74% 31	10% 4	0% 0	17% 7	
	3 事業所の設備は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50% 21	29% 12	5% 2	17% 7	あまりされていないように思います。 階段部の床材の硬さが以前より気になっています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※iが作成されているか	93% 39	5% 2	0% 0	2% 1	
	5 活動プログラム※iiが固定化しないように工夫されているか	71% 30	10% 4	2% 1	17% 7	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12% 5	21% 9	17% 7	50% 21	あるのかもしれませんが、知りません。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	93% 39	7% 3	0% 0	0% 0	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が行われているか	69% 29	24% 10	0% 0	7% 3	連絡帳等があればと思います。 連絡帳がないので、日頃の様子を伝える機会は限られていると感じています。
	9 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40% 17	33% 14	21% 9	5% 2	あまりしているようには思えません。
	10 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7% 3	19% 8	40% 17	33% 14	あまりしているようには思えません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	57% 24	7% 3	0% 0	36% 15	最近、特にないので、分かりません。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	76% 32	12% 5	0% 0	12% 5	連絡がメールなので、急な欠席などの連絡で助かる。 記録に残せるのでメール対応が良い。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	76% 32	7% 3	0% 0	17% 7	日々の活動内容の発信がもっとあると良いと思います。
14 個人情報に十分注意しているか	83% 35	2% 1	0% 0	14% 6		
非常時の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	57% 24	14% 6	10% 4	19% 8	あるのかもしれませんが、あまり聞いたことがないです。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40% 17	17% 7	7% 3	36% 15	しているのかも知れませんが、あまり知らないです。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	88% 37	7% 3	0% 0	5% 2	いつも楽しそうに行くので、安心しています。
	18 事業所の支援に満足しているか	95% 40	5% 2	0% 0	0% 0	土日の仕事の時に開所していただいているので助かる。 時間も早朝対応して下さり、本当に助かる。他の事業所は日曜の早朝対応がなかなかない。 日祝などで家族の用事がある日に利用できるの助かっています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			基準よりスペースは広くあるが、利用人や身体 の成長もあって、狭さを感じるがある。 活動時には少人数に振り分ける工夫をして いる。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		配置基準以上の職員数に加え、アルバイトの 方にも来てもらって充実を図っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか			○	階段には手すりを設置し、床材は、クッショ ンシートを貼っている。エレベーターの設置 が望ましいが、現状は難しい。座位保持が難 しい子に合わせた椅子を用意している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標 設定と繰り返し）に、広く職員が参画してい るか		○		個別支援計画やモニタリングを実施。 職員はDo-CAP(人事考課制度を2回/年)を 実施。個々の振り返り、上司面談につなげ、ス キルアップに繋げている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートの意見から改善に繋げ、活 動や対応マニュアルを作成し、自由に見られ るようにしている。通信等でも子どもたちの 様子が分かるようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか		○		HPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか		○		できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			外部・内部研修に加え、自主研修制度も充実 させている。
適切な支 援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントは行っているが、細かい分析ま では行っていない。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動の下案を全員で確認し、必要に応じて話 し合い内容の改善に努めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか		○		複数人で活動を作り、外部講師（レクレ ーション協会員）による新しい活動などを取り 入れながら、日々楽しい活動作りを行ってい る。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			活動の数を工夫し、季節に応じた行事を催す ようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○			
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか	○			支援前には全体で申し送りを行っている。休 みや送迎で参加できない人には伝達ノートで 漏れがないようにしている。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		気付きは文面化し、全員が確認できるようにしている。また、翌日の業務伝達時に出勤者に口頭伝達も行っている。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			客観的な視点での記録で、モニタリングや個別支援計画で活用しやすくしている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度は振り返りを行い、計画修正について見直しを行っている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		新型コロナウイルスが5類に移行し、ガイドラインを見直す時期になっていると思う。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参加している。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校HPで下校時間を確認したり保護者からの情報共有を行っている。また、必要に応じて、適宜連携を取っている。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		かかりつけ医など、緊急時の対応はできるようにしてあるが、連絡を取り合う状況には至っていない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			モニタリングやケース会議で情報共有を行っている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			就労移行会議やモニタリング会議に参加し、連携を取っている。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援センター主催の研修参加や情報提供を受けている。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	送迎時に対象利用者を主とした情報共有を行っている。
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	法人の代表者が参加している。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や必要に応じて面談を行い、状況を伝えている。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	トレーニングという観点では行っていない。
保護者への	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に書面と共に説明を行っている。必要に応じて再度伝えている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			応えられる範囲で対応をさせてもらっている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	事業所主体での連携支援は行っていない。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情と共に対応へ対し、周知に努めている。

説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		2～3か月にを目安に通信を発行し、活動や行事の様子、時事連絡などを載せている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		事業所外への書面はもちろんこと、子ども達の耳に入らぬよう、職員間の口頭伝達の内容にも留意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵カード、ジャスチャー(ハンドサイン)、手話などを用いて工夫をしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	できていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時対応については契約時に伝え、対応マニュアルを閲覧し易い場所に用意している。特異な対応例では掲示と広報で周知を図り、台風などはその都度各自に事前連絡をしている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		退避訓練を2回/年行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人全体での虐待防止研修に加え、業務の振り返りや対応への検討ディスカッションを毎月行い、虐待防止に努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明を行うと共に、やむを得ない時にはその都度保護者へ報告を行い、その時の状況について記録を残すようにしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者より書面で受け取り、全員で譲歩共有をしている。また、緊急時の対応について保護者と確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		必要に応じて作成、周知を図っている。また、すぐに見直せるようファイリングして確認し易くしてある。